

主 文

本件上告を棄却する。

当審における訴訟費用は被告人の負担とする。

理 由

弁護人西村義太郎の上告趣意は、単なる法令違反の主張であつて刑訴四〇五条の上告理由に当たらない。（量刑上の理由につき斟酌された情状を一々説示する必要はなく、又量刑上前科の事実を考慮しても違法でないこと論をまたない）また記録を調べても同四一一条を適用すべきものとは認められない。

よつて同四一四条、三八六条一項三号、一八一条により裁判官全員一致の意見で主文のとおり決定する。

昭和二八年一〇月三〇日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	霜	山	精	一
裁判官	栗	山		茂
裁判官	小	谷	勝	重
裁判官	藤	田	八	郎
裁判官	谷	村	唯	一 郎